ウィルススキャン: ライセンスユーザDBに自動登録される条件は？

ProScanバージョン６から、自動的に利用アドレスを収集して管理するようになりました。このアドレス数がライセンス上のユーザ数としてカウントされています。
それでは、実際にどのようにしてカウントされるのか以下ご説明します。カウント対象となるメールはスキャンを行ったメールのみで、かつ、実際に配送を行ったものが対象となります。
ウイルス感染メールや、フィルタ条件にマッチしたもの、チェック対象外のメールは無視されます。
さらに、ProScanでの管理対象ドメインのものが自動カウントされます。（domainsファイルに書かれているドメインがFromまたはToにあるメールです）
上記条件を満たしたメールのFromアドレスがDBに登録されます。

基本的には、内部から外部に送られるメールのユーザ数を対象とする考え方です。但し、内部ドメインが詐称され、本来存在しないアドレスが登録される可能性もあることは確かです。また、利用ユーザがいなくなりMTA上のアドレスを削除した場合でも、DB上にはアドレスが残ったままとなります。その場合には、licenseviewerのアドレス削除機能を使いDBから削除してください。（Webminからも可能です）

一意的回答 ID: #1209
作成者: IXENT テクニカルサポート
最終更新: 2006-05-30 14:37

(c) 2024 Prox system design <tech@ixent.ne.jp>